



めいほうかんホームページの副校長ブログにて安宅本校の様子紹介中 [honkou-soudan@at-mhk.jp](mailto:honkou-soudan@at-mhk.jp) (メールはこちらにどうぞ)

明蓬館高校は 2009 年 4 月、閉校となった旧安宅小学校を活用して開校した広域通信制高校です。毎日通えるスクールコースもあります。インターネットをフルに活用し、定期テストではなく成果物で学習を評価、年 4 日間安宅の本校にてスクーリング（面接授業）を受ける学習システムです。

**X理論とY理論**

校長 日野 公三

教育界のリーダーたちは、自らの成育歴と思春期・青年期に受けた思想的葛藤の中で、X理論かY理論のどちらかを信奉する。次第に、指導力と支援力の両方を獲得しようとするために、両理論のブレンドの黄金律を獲得しようともがく。

◆X理論とは

- 学習とは本来つまらないもの
- 平均的な人は、怠惰で志が低い
- 人は監視されていないと怠惰である
- 学習の主要な目的は人からの評価であり、立身出世であり、人並みな幸せである

◆Y理論とは

- 人は学習を楽しむ
- 学習は、遊びと同じように自然である
- 達成感や人からの評価と同等に重要である
- 学習には、自律性がある
- 機会を与えられれば、人は自ら学び、創造性を発揮する

ダグラス・マグレガー著『企業的人間的側面』（産業能率短期大学）より

**バレエ海外留学生 帰国**



フランスとオーストラリアから帰国中の陽さんと早希さん。卒業後は海外のバレエでの就職を目指している。

川崎町本校所属生徒 (2月現在)			
スクール	ネット	セルフ	合計
30名	39名	9名	78名

**成果物完成**

**新春 書初め**



今年の漢字一文字。それぞれに思いをこめて。



めいほうかん高校名物、成果物。1年間かけて研究した成果、学習した成果、作成した成果、実験した成果。最優秀賞、佳作、特別賞は卒業式にて披露。どうぞ期待！



校章のコンセプト

めいほうかんホームページの副校長ブログにて安宅本校の様子紹介中 [honkou-soudan@at-mhk.jp](mailto:honkou-soudan@at-mhk.jp) (メールはこちらにどうぞ)

「@」をモチーフに図案化。そこから伸びゆく新芽と中心に配した笑顔は、卒業する頃には自分の立ち位置を見つけ強く明るい人間になってほしいという学校の願いを表現しています。

進級・卒業に向けて

暖かかったお正月も明け、生徒達も最後の追い込みに余念のない年度末。それぞれ、進級・卒業に向けて年間取り組んだ成果物を提出しています。先日のセンター試験では、数名の生徒たちが希望の大学へ向けて全力を出し切りました。国立の医学部受験の生徒は、地域医療に関心を持ち地元での医療活動を夢描き。すでに京都の大学の推薦合格をもらった生徒は、京都の文化を研究し啓発へ意欲満々。これから東京の音楽大学を受験するためにすでに上京している生徒も。田川の特別養護老人ホームへ就職が決まった生徒は、送迎の為の自動車免許取得と見習い実習。海外のバリエイターへ就職希望の生徒も。自分に合った進路をさがすべく、3年生たちはもうひと頑張りです。そして、いよいよ、3月11日(土)は卒業式。出身中学校の先生方、川崎町関係者、地元安宅の皆様方、お世話になった方々に晴れ姿をご披露し、感謝の気持ちをお伝えできればと存じます。心よりお待ち申し上げます。

副校長 小賀 友子

新年会 成果物お疲れさん会



成果物提出の締め切り日、新年会を兼ねてお疲れさんの食事会。二年生の安村君とおじいちゃんの手塩にかけて作って下さった新米と、地元川崎町で収穫された根野菜で豚汁作り。玉子焼きも添えて。



以心伝心加工部の初代会長の小山田さん。DE・愛で仕入れた野菜と味噌と高菜漬け。